

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2019-126771

(P2019-126771A)

(43) 公開日 令和1年8月1日(2019.8.1)

(51) Int. Cl.		F I			テーマコード (参考)
BO1J 31/14	(2006.01)	BO1J 31/14		Z	4G169
CO7F 5/02	(2006.01)	CO7F 5/02			4H048

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 28 頁)

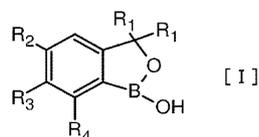
(21) 出願番号	特願2018-9686 (P2018-9686)	(71) 出願人	598015084
(22) 出願日	平成30年1月24日 (2018.1.24)		学校法人福岡大学
			福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
		(74) 代理人	100080160
			弁理士 松尾 憲一郎
		(74) 代理人	100149205
			弁理士 市川 泰央
		(72) 発明者	草野 修平
			福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号
			学校法人福岡大学内
		Fターム(参考)	4G169 AA06 BA21A BA21B BE01A BE01B
			BE06A BE06B BE07A BE07B BE33A
			BE33B BE34A BE34B BE35A BE35B
			BE36A BE36B BE37A BE37B BE38A
			BE38B CB25 CB57 CB71 CB75
			4H048 AA01 AB40

(54) 【発明の名称】 ベンゾオキサボロール触媒およびそれを用いた選択的水酸基化学修飾方法

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 1,2 ジオール部を有するポリオール類の水酸基を選択的に化学修飾することができる作用を有する触媒を提供する。

【解決手段】 1,2 ジオール部を有するポリオール化合物の1,2 ジオール部の水酸基を選択的に化学修飾するための触媒であって、構造式[I]で表されるベンゾオキサボロール触媒である。(式中、R₁、R₂、R₃およびR₄は、水素原子、C1-C4アルキル基または非置換もしくはハロゲン置換、C1-C4アルキル置換もしくはC1-C4アルキルオキシ置換フェニル基を意味する。)



【選択図】なし